

# 中間評価対象事業

地方創生港整備推進交付金事業  
備讃瀬戸の活力と交流がみなぎるみなとづくり計画

香川県 土木部港湾課

香川県 農政水産部水産課

坂出市 建設経済部港湾課

# 1. 地域再生計画

## ■地域の現況と課題

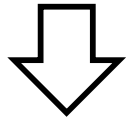
- 丸亀市や坂出市が属している中讃地域の沿岸海域は、備讃瀬戸海域の中でも潮流が早く、餌が豊富であるため、漁業活動が盛んである。
- 丸亀港と東浦漁港の施設は、供用開始後30～40年程度経過しており水中の不可視部において、老朽化による変状（腐食）が確認されている。これを放置すれば施設利用に支障をきたし、安定した漁業活動が困難となるため、予防保全を行う必要がある。
- 坂出水産地方卸売市場は、中讃地域の市場の機能強化を目的として移転統合が図られた施設であり、水産資源の重要な流通拠点であるだけでなく、直売所や食堂などを交流拠点として活用を図る必要がある。



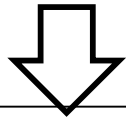
# 1. 地域再生計画

## 現況

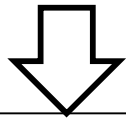
中讃地域の沿岸海域は漁業活動が盛ん



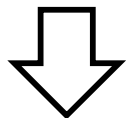
漁船の利用施設が老朽化



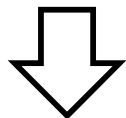
漁業活動の基盤となる施設の利用に支障



漁獲量が減少  
市場への安定的な水産物の供給に支障



漁業従事者の所得減少



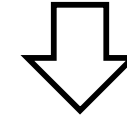
活力の低下・交流機会の損失

ハード対策

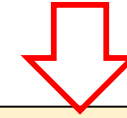
ソフト対策

## 事業実施

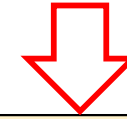
中讃地域の沿岸海域は漁業活動が盛ん



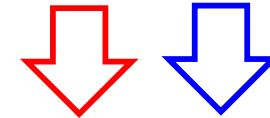
漁船の利用施設を適切に維持管理



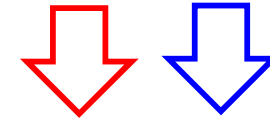
漁業活動の基盤となる施設の利用継続



漁獲量の維持  
市場への安定的な水産物の供給



漁業従事者の所得向上率の上昇



活力の向上・交流機会の増加

# 1. 地域再生計画

## ■ テーマ 備讃瀬戸の活力と交流がみなぎるみなとづくり

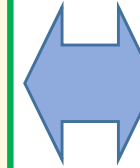
### ■ 取組み

「備讃瀬戸（中讃地域）の活力がみなぎるみなと」  
県産水産物の魅力発信、ブランド力向上、販売促進・  
販路拡大



**漁業従事者の  
所得向上**

「備讃瀬戸（中讃地域）の交流がみなぎるみなと」  
安定した水産物の確保、観光客への水産物の安定供  
給、市場内の直売所・海鮮食堂のにぎわい



**市場の取扱い  
漁獲量の維持**

### ■ 目標の考え方

地方創生港整備推進交付金事業（ハード対策）の整備成果として、その他の事業（ソフト対策）の効果も併せて、観光業や水産業の振興など地域再生に視点を置いたアウトカム指標を目標とする。

#### ● 漁業従事者の所得向上

香川県水産業基本計画において推進する取組みとしている浜の活力再生プランに示した所得目標の「**所得向上率10%**」とする。

#### ● 市場の取扱い漁獲量の維持

平成28年から平成30年の地元市場※の実績より「**取扱い漁獲量400t**」とする。

# 1. 地域再生計画

## ■ 目標

| 目標                   | 令和2年度（基準） | 令和4年度（中間） | 令和6年度（最終） |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|
| 坂出水産地方卸売市場の取扱い漁獲量の維持 | 400t      | 400t      | 400t      |
| 漁業従事者（中讃地域）の所得向上率    | 0%        | 5.0%      | 10%       |

## ■ 取り組み内容

### ハード対策（施設整備）

#### ● 地方創生港整備推進交付金事業

- ・丸亀港の係留施設（物揚場）整備
- ・東浦漁港の係留施設（物揚場）整備

### ソフト対策

#### ● その他の事業

- ・香川県水産振興総合対策事業
- ・中讃秋のぴちぴちとれたて市事業
- ・香川県地域特産物開発支援事業

総合的かつ一体的に事業を実施

目標達成

# 1. 地域再生計画

## ■ 地方創生港整備推進交付金事業

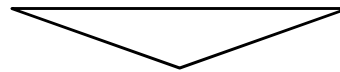
### ● 事業内容

| 整備施設 | 施設の場所     | 施設の詳細     | 事業主体 | 事業期間      | 事業費(千円) |
|------|-----------|-----------|------|-----------|---------|
| 港湾施設 | 丸亀港(丸亀市)  | 係留施設(物揚場) | 香川県  | R3年度～R6年度 | 213,000 |
| 漁港施設 | 東浦漁港(坂出市) | 係留施設(物揚場) | 坂出市  | R3年度      | 40,000  |

### ● 交付金事業の事業にかかる指標

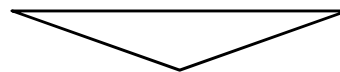
| 指標                      | 令和2年度<br>(基準) | 令和4年度<br>(中間) | 令和6年度<br>(最終) |
|-------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 施設利用状況の維持(丸亀港) 係留隻数の維持  | 66隻           | 66隻           | 66隻           |
| 施設利用状況の維持(東浦漁港) 係留隻数の維持 | 44隻           | 44隻           | 44隻           |

漁業活動の基盤となる施設の確保



安定した水産物の確保

観光客への水産物の安定供給



市場の取扱い漁獲量の維持に寄与

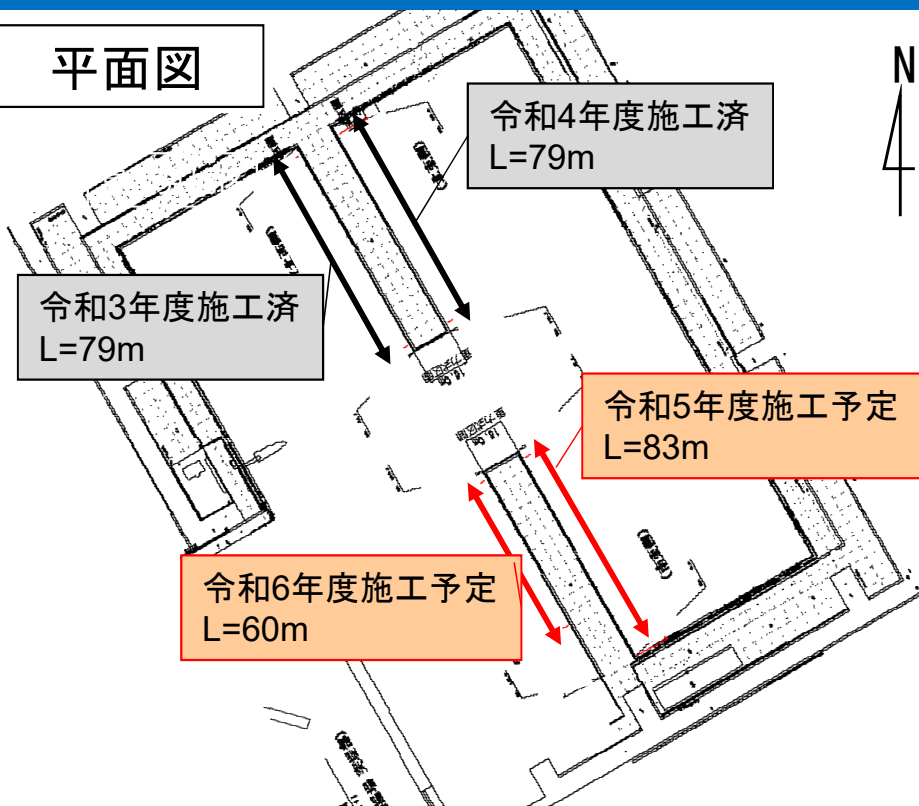
## 2. 事業説明（ハード対策－丸亀港）

### 平面図

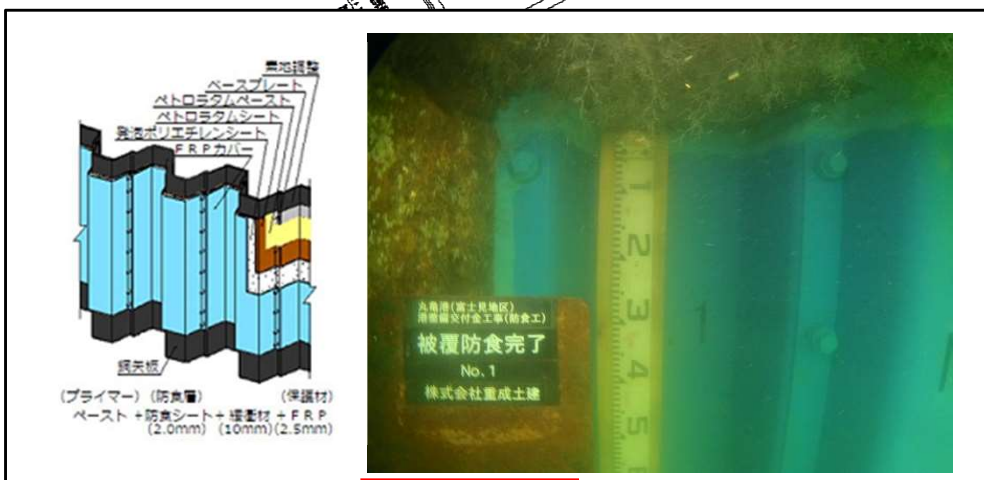
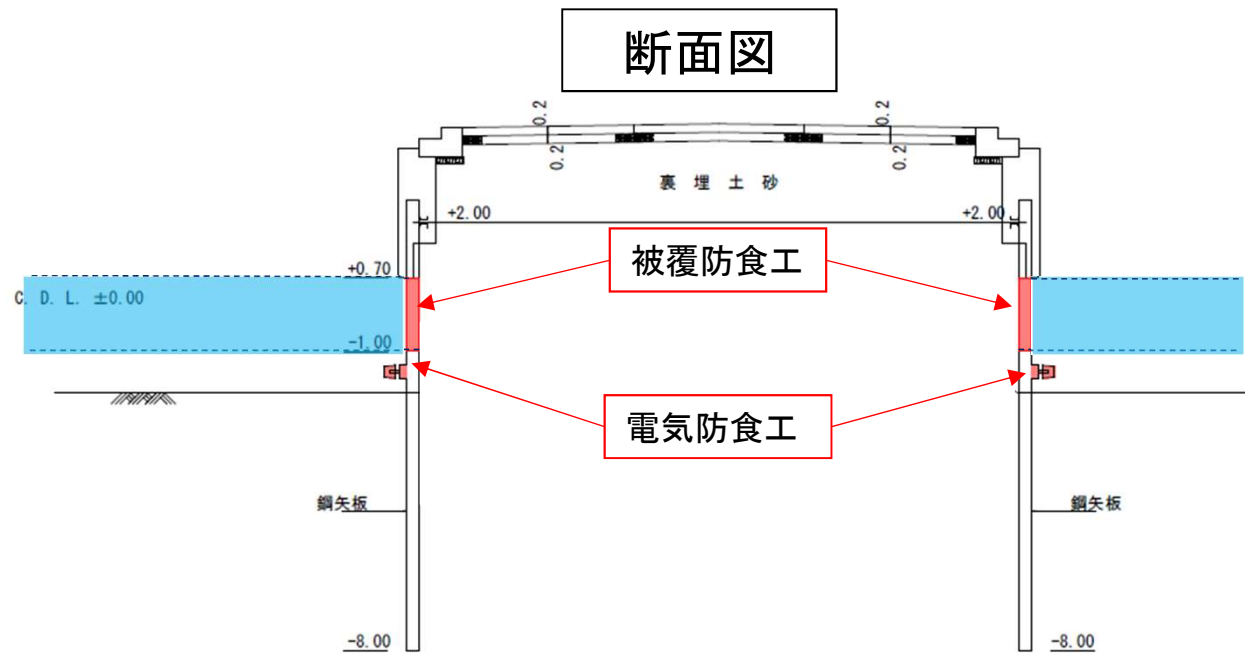


## 2. 事業説明（ハード対策－丸亀港）

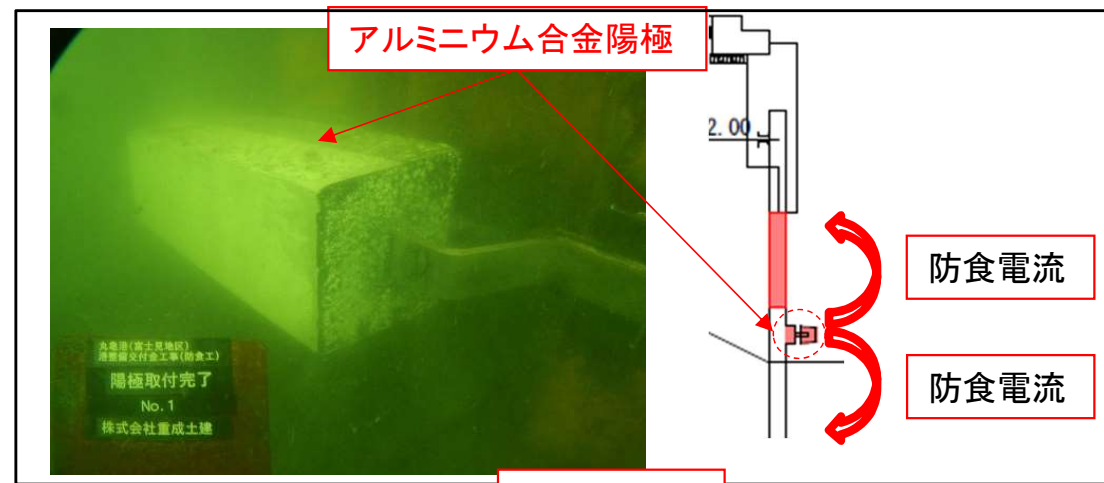
平面図



断面図



被覆防食工



電気防食工

R4年度末(実績) : 158m / 301m(約52%)

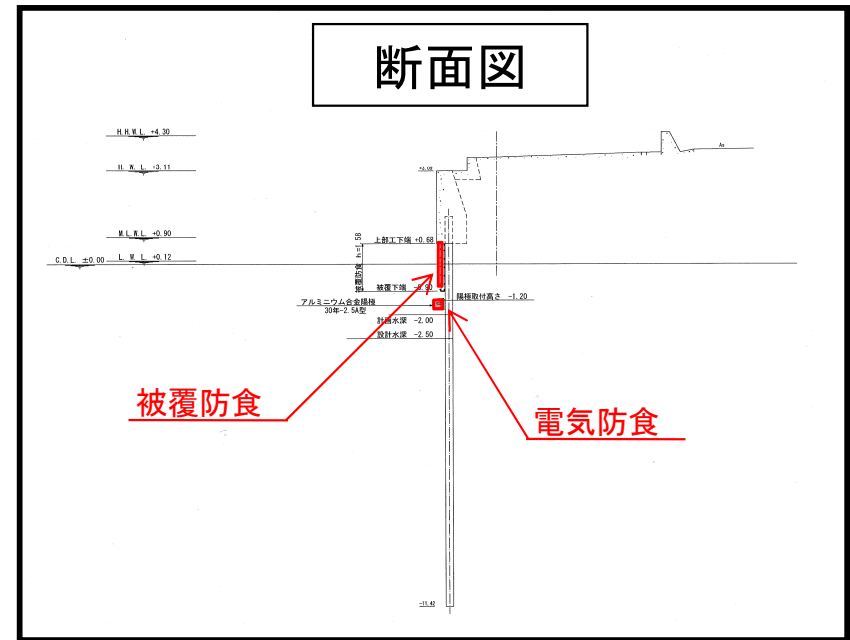
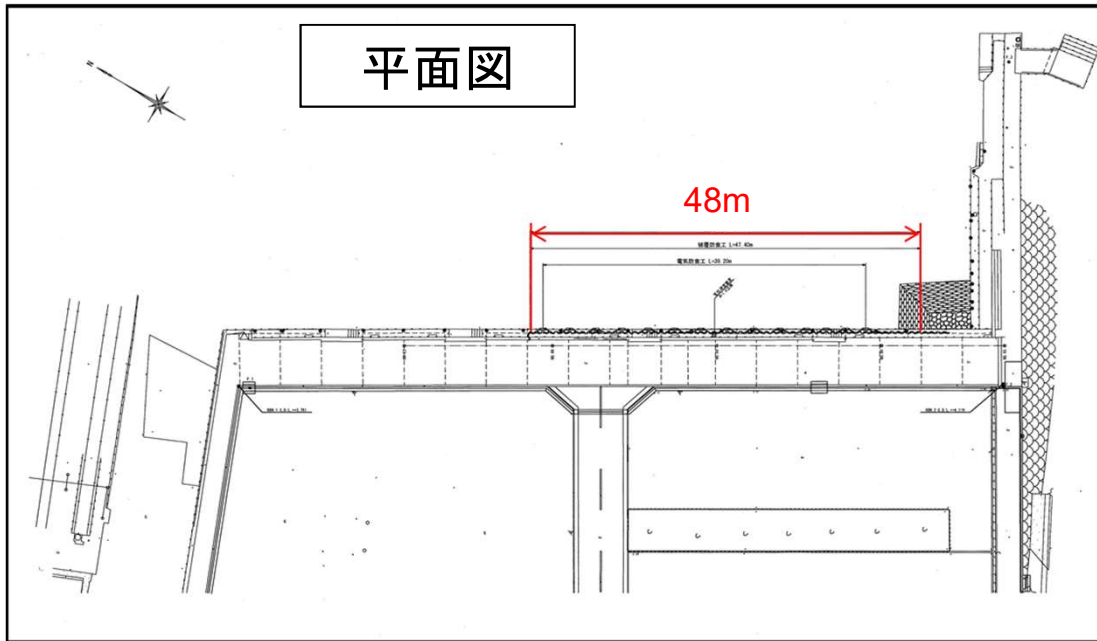


### 3. 事業説明（ハード対策－東浦漁港）

平面図



# 3. 事業説明（ハード対策－東浦漁港）



R3年度(完了): 48m / 48m (100%)



被覆防食工



電気防食工

## 4. 事業説明（ソフト対策）

### ■ その他の事業

#### 【漁業振興】香川県水産振興総合対策事業

- 稚魚の放流
- 讃岐さーもん養殖支援
- 漁業施設整備補助 など

#### 【観光振興】中讃秋のぴちぴちとれたて市事業

○令和2年度・3年度はコロナ禍により中止となったが、令和4年度は再開し、産直市やアジのつかみどりなどイベントを開催し、参加者は約8,500人であった。

#### 【水産振興】香川県地域特産物開発支援事業

○漁業者の収入増に寄与することを目的として、地域特産物開発や特産水産物開発研究に取り組む漁業協同組合に対し支援を行う。

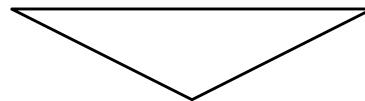
## 5. 中間評価

### ■ 交付金事業にかかる指標の中間評価

| 指標                      | 令和2年度<br>(基準) | 令和4年度<br>(中間) | 令和6年度<br>(最終) |
|-------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 施設利用状況の維持(丸亀港) 係留隻数の維持  | 66隻           | 66隻⇒67隻       | 66隻           |
| 施設利用状況の維持(東浦漁港) 係留隻数の維持 | 44隻           | 44隻⇒48隻       | 44隻           |

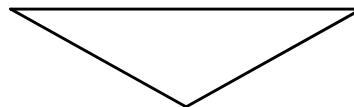
交付金事業の達成状況を示す指標である係留隻数の維持「達成」

漁業活動の基盤となる施設の確保



安定した水産物の確保

観光客への水産物の安定供給



市場の取扱い漁獲量の維持に寄与

## 5. 中間評価

### ■ 目標の中間評価

| 目標                   | 令和2年度(基準) | 令和4年度(中間)   | 令和6年度(最終) |
|----------------------|-----------|-------------|-----------|
| 坂出水産地方卸売市場の取扱い漁獲量の維持 | 400t      | 400t ⇒ 220t | 400t      |
| 漁業従事者(中讃地域)の所得向上率    | 0%        | 5.0% ⇒ -24% | 10%       |

### ○分析

・ 要因 コロナ禍における外食産業の消費減少、燃料費の高騰

・ 結果 市場の取扱い漁獲量が減少、漁業従事者の収入の減少・支出の増大

### ○今後の見通し

ウィズコロナにおける外食産業の需要の回復

消費の正常化 水産資源価格が回復

卸売市場の取扱い漁獲量や漁業従事者の所得の回復を期待

### ■まとめ

#### ●地方創生港整備推進交付金事業の評価

##### 【事業進捗】

丸亀港：中間年度にて52%

東浦漁港：令和3年度にて整備完了

⇒事業進捗は順調である。

##### 【指標の達成状況】

係留隻数が維持されていることを確認

⇒漁業活動の基盤となる施設が整備され、目標達成に向けたハード対策事業（＝交付金事業）は効果があった。

#### ●その他の事業

【観光振興】中讃秋のぴちぴちとれたて市事業

【漁業振興】香川県水産振興総合対策事業

【水産振興】香川県地域特産物開発支援事業

交付金事業の効果  
を高める

## 5. 中間評価

### ■ 今後の方針

#### ハード対策事業

事業は順調に進捗しており、引き続き事業を推進。

⇒ 交付金事業による効果を発現させる

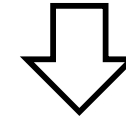
#### ソフト対策事業

引き続き事業を推進。

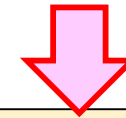
⇒ 交付金事業の効果を高める

**事業継続**

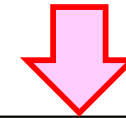
中讃地域の沿岸海域は漁業活動が盛ん



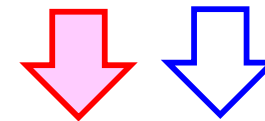
漁船の利用施設を適切に維持管理



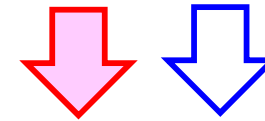
漁業活動の基盤となる施設の利用継続



漁獲量の維持  
市場への安定的な水産物の供給



漁業従事者の所得向上率の上昇



活力の向上・交流機会の増加

地域再生計画（地方創生港整備推進交付金）中間評価調書

|       |             |        |                                      |         |                         |
|-------|-------------|--------|--------------------------------------|---------|-------------------------|
| 都道府県名 | 香川県         | 事業実施主体 | 香川県、坂出市                              | 地域再生計画名 | 備讃瀬戸の活力と交流がみなぎるみなとづくり計画 |
| 計画期間  | 令和3年度～令和6年度 | 評価責任者  | 香川県土木部港湾課長、坂出市建設経済部港湾課長、香川県農政水産部水産課長 |         |                         |

| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標   |                              | 基準値           |                   | 中間目標値   |         | 最終目標値         |      | 中間評価 | 達成状況 |     | 中間目標値の実現状況に関する評価 |   |
|-----------------------|--|------------------------------|---------------|-------------------|---|---------|---------------|------|------|------|-----|------------------|---|
|                       | 目標1  | 目標2                          | 基準年度          | 中間年度              | 年度  | 中間実績    | 基準年度          | 最終年度 |      | 指標総数 | 達成数 |                  |   |
|                       | 目標1  | 坂出水産地方卸売市場の取扱い漁獲量の維持         | 400t          | R2                | 400t (400t)   | R5 (R4) | 220t          | 400t | R6   | ×    | 2   | 0                | コロナ禍における外食産業の消費減少、燃料費の高騰により、市場の取扱い漁獲量は減少し、漁業従事者の収入の減少・支出の増大が生じた結果、目標値を下回ったものと考えられる。今後は、ウィズコロナにおける外食産業の需要の回復により消費が正常化されるほか、水産資源価格が回復傾向にあることなどから、卸売市場の取扱い漁獲量や漁業従事者の所得の回復が期待される。 |
|                       | 目標2  | 漁業従事者（中讃地域）の所得向上率            | 0%            | R2                | 7.5% (5%)   | R5 (R4) | -24%          | 10%  | R6   | ×    | 2   | 0                |   |
| ②事業の進捗状況              | 事業名  |                              |               | 整備量（その他の事業では取組内容） |   |         | 事業の進捗状況に関する評価 |      |      |      |     |                  |   |
|                       |  |                              | 計画            | 中間年度 (R4)         | 最終実績 見込み  |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| 特別措置を適用して行う事業         | 丸亀港 港湾施設整備事業（物揚場整備）  | 物揚場防食工 L=301m                | 物揚場防食工 L=158m | 物揚場防食工 L=301m     | 当初計画に対し、施工延長から見る進捗率は、52%であり順調に整備は進んでいる。引き続き、計画に則した整備を目指していく。  |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 東浦漁港 漁港施設整備事業（物揚場整備）   | 物揚場防食工 L=48m                 | 物揚場防食工 L=48m  | 物揚場防食工 L=48m      | 当初計画どおり令和3年度に整備は完了した。   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| その他の事業                | 中讃秋のびちびちとれたて市事業  | 香川県の水産業の魅力発信、地域活性化のためのイベント事業 |               |                   | 令和2年度、3年度はコロナ禍により中止となったが、令和4年度は11月5日にJR宇多津駅前「秋のびちびちとれたて市」を開催した。   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 香川県水産振興総合対策事業  | 県産水産物のブランド力向上事業              |               |                   | 令和3年度から4年度にマダコ4,267kg、クルマエビ1,130千尾ヒラメ82千尾、タケノコメバル16千尾、メバル52千尾、キュウセン1,720kg、キジハタ44千尾、ガザミ75千尾、カサゴ13千尾、ナマコ30千尾を地先海域に放流して資源造成に勤めるほか、関係漁業協同組合の船揚げ場及び漁具倉庫を整備することで競争力の強化、讃岐さーもん養殖支援等のブランド力の向上を図っている。 |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 香川県地域特産物開発支援事業   | 地域特産物開発等への支援事業               |               |                   | 漁業者の収入増に寄与することを目的として、地域特産物開発や特産水産物開発研究に取り組む漁業協同組合に対し支援を行う。  |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| 計画外で独自に実施した事業         | 該当なし   |                              |               |                   |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| ③評価方法                 | 香川県公共事業評価委員会を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。   |                              |               |                   |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| ④中間評価の公表方法            | インターネット（香川県、坂出市のホームページ）等の利用により公表   |                              |               |                   |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| ⑤計画全体の総合評価            | 地方創生港整備推進交付金の事業進捗について、丸亀港は中間年度で52%、東浦漁港は令和3年度で整備が完了していることから、事業進捗は順調であるといえる。また、指標として設定した丸亀港と東浦漁港の係留隻数の維持はともに達成していることから、目標達成にむけた漁業活動の基盤となる施設整備の効果があつたものと考えられる。また、観光振興・漁業振興・水産振興を目的として行っている「その他の事業」は、コロナ禍のため一部中止となっていた事業も再開しており、今後も継続して事業を行うことで、交付金による事業効果を高めることができると考えている。 |                              |               |                   |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| ⑥今後の方針等               | 中間評価結果の反映状況  |                              |               | 有りの場合その具体的内容      |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 地域再生計画の見直し（有・無）  |                              |               | 無                 |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 令和6年度予算要望額への反映（有・無）  |                              |               | 無                 |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
|                       | 有りの場合の増減額  |                              |               | 千円                |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |
| ⑦今後の方針等に対する対応         | 地方創生港整備推進交付金事業は、事業は順調に進捗していることから、引き続き事業を推進し、交付金事業による効果を発現させることが重要と考えている。その他の事業についても引き続き事業を推進し、交付金事業の効果を高めることが必要と考えている。<br>以上を踏まえて、当初計画通り事業継続することとする。   |                              |               |                   |   |         |               |      |      |      |     |                  |   |